

クラスの様子【3月号】

●ひよこ組 **今月の目標** 身の回りに対する興味や好奇心を育て、個人差に留意しながら離乳の完成や歩行、発語への意欲を育む。

早いものでもう3月。ひよこ組での生活も残りひと月となりました。少しずつ春の陽気を感じられるようになり、暖かい日にはベランダでしゃぼん玉やかけっこをしたりして、戸外での遊びを楽しんでいます。幼児食組は、お友だちの名前を少しずつ覚え関わりも増えてきました。最近では、排泄時のオムツや衣服の着脱にも取り組んでいます。離乳食組は、午前寝をしなくても過ごせるようになり活動量が増え、食事や午睡がしっかりとれるようになりリズム良く過ごしています。3月からは幼児食へ移行し一人一人のペースに合わせてゆっくり見守っていきたいと思います。残りひと月となりましたが、ひよこぐみでの生活を一日一日大切にしながらたくさんの笑顔がみられるよう丁寧に関わっていきたいと思います。(磯田)



●りす組(もも) **今月の目標** 進級するという期待を持ちながら身のまわりのことを自分から進んでする。

りす組での生活も、残り一ヶ月となりました。先月は保育参加があり、普段の生活や友だちとの関わりを見て子ども達の成長した姿を見て頂けたかと思えます。又お家の人と楽しい時間を共有しながら、おひな様製作に取り組み、ハサミを使って画用紙を切ったり、クレヨンで模様を付けたりして素敵な作品が仕上がりました。今、りす組ではうさぎ組に進級するにあたって、ゆったりとした中で、一人ひとりの着脱、排泄、遊び等の発達を見直し、子ども達が自己発揮出来る時間をつくるようにしています。又うさぎ組のお兄ちゃん、お姉ちゃんと一緒に散歩に出掛ける機会もあり、年上の子と自発的に関わる子もいれば、恥ずかしくて保育士の側にいる子、と様々な姿があります。新しい環境に慣れる事は子ども達にとって不安もあるかと思えますが、沢山の刺激を受け、一つお兄ちゃん、お姉ちゃんになるという喜びや期待を持てるようにし、残りのりす組での生活を大切に過ごしていきたいと思います。(坂)



●りす組(いちご) **今月の目標** 自分の身の回りのことを自分でしようとする。友達や保育士と関わりながら戸外で遊ぶ。

保育参加では、お忙しい中参加頂きありがとうございます。お家の方と一緒に、貼ったり、糊を塗ったりと和やかな雰囲気の中で、お雛様製作ができて良かったと思えます。りす組では、うさぎ組への移行として、いちごグループだけではなく、両グループで月齢や発達にそって見直しをしています。着脱や、帽子を自分で被る、靴を履くなど、一人一人にそって声かけをしています。また、クラスでは、簡単なルールのある遊びを散歩の中で取り入れたりする中で、みんなと遊ぶことは楽しいという事が伝わればと思っています。コーナー遊びでは、子ども同士の見立て遊びや会話のやりとりを楽しめるようになってきました。3月は少しずつうさぎ組の部屋へ行ったりして、無理のないように進級への手助けができればと思います。(澤井)



●赤うさぎ組 **今月の目標** 進級する事への期待を持ちながら生活する。

先日、くぬぎ組さんとお散歩に出掛けました。出発前に誰と手を繋ごうか様子をうかがったり、道中は大きい子のおしゃべりをするペースについていけずにおとなしくしていたうさぎ組の子ども達ですが、目的地に到着するとお姉ちゃんに手を繋いでもらって一緒に散策をしたり、お兄ちゃんの後を追って遊びについていこうとする姿がありました。またその後日、今度はりす組さんとお散歩に出掛けた際には、「りすさん来るから早くせな！」と張り切ってジャンパーを着たり、手を繋いだ子に「こっちだよ。」と言いながら上手くりードしていました。異年齢の中で普段とは少し違う思いも感じた事でしょう。来年度へ向け少しずつ準備しながら、残りの日々もみんなで楽しく過ごしていきたいと思います。(キム)



クラスの様子【3月号】

●**白うさぎ組** **今月の目標** 進級することへの期待を持ちながら生活する。

うさぎ組での生活も残りわずかとなりました。今うさぎ組では、来年度に向け赤白で一緒に活動したり、とちのき組の部屋で過ごしてみたりしています。「年少さんになる」「お兄ちゃんたちのお部屋行く！」と年少さんになることへの期待と意識を持てるようにもなってきました。期待している子もいれば、不安を感じている子もいます。今は楽しみでも、いざ新しいクラスになり環境がガラッと変われば戸惑う子もいるかもしれません。そんな子どもたちの不安や戸惑いを少しでも取り除き、馴染んでいけるよう取り組んでいきたいと思えます。一年を振り返ってみると、よく泣いていたな、一人で着替えられなかったな、牛乳飲めなかったな、など一人ひとりの姿を見ながら初めの頃のことを思い出すと、みんな本当に成長したなと感じます。子どもたちの笑顔と成長をたくさん見ることができ、私たちにとってもとても楽しい一年間でした。4月からははいよいよ年少さん。年少さんでもたくさん笑い、たくさん成長し、楽しく過ごしてほしいなと思えます。一年間ありがとうございました。(黒宮)



●**年少組** **今月の目標** 基本的な生活習慣を見直し、自分のことは自分でできるようにする。

2月中旬から年齢別での生活が始まりました。年中組への進級に向けて、自分のことは自分ですること、話を聞くときはしっかりと聞く、遊ぶときは思いっきり遊ぶことなどを伝えたりとメリハリをつけながら過ごせるように基本的な生活習慣の見直しをしています。また、自分で出来ることが増え、今まで難しかったことにも挑戦したり、簡単な事柄を友達同士で教え合ったりする姿が見られるようになりました。4月からは、年中組になります。年長さんを支え、年少さんにとっても優しいお兄ちゃん、お姉ちゃんになり、さらに成長することを楽しみにしています。(三浦)



●**年中組** **今月の目標** 進級に向けての意識を高める。戸外遊び・室内活動の中で様々な能力を高める。

2月13日からついに来年度へ向け年齢別での生活が始まりました。年中組では次は最年長のライオン組になるということを繰り返し伝えながら様々な活動、あそびに取り組んでいます。ライオン組になる上でまず今の年中さんに何より大切なことは“身体作り”です。しっかりとした身体を作っていくことは体力向上、姿勢保持に繋がり、集中力も高めていくことが出来ます。また、気持ち・意識の部分の成長も重要だと思えます。お勉強や様々なことを覚えていくことも大切ですが、それよりも“遊ぶときには遊ぶ、やるときにはやる”という切り替えや“何に対してでも一生懸命取り組む”ということができるようになっていって欲しいと思えます。ぜひご家庭での生活のなかでもそういった部分を少し意識しながら関わっていただければと思います。カッコいいライオンさんになる為、子ども達のこれから先の成長の為にもご理解、ご協力をよろしくお願いします。(安田)



●**年長組** **今月の目標** 就学に向けて期待を膨らませながら自分で考え行動できるようにする。

就学に向けての準備期間として年齢別での生活が始まりました。子どもたちは小学生になるために毎日期待や不安を感じながら残り少ない園生活を楽しんでいます。活動の中でも小学校生活を意識できるように時間の設定をしたり、遊びの中で文字や数字に触れられるような機会を作るようにしています。得意な事、苦手な事も感じられるようになってきたようですが、最後まで自分の力で終わられるように見守っています。分からないことへは自分で質問をする、周りのお友だちや保育士へ助けを求める、先生役として周りのお友だちに教えてあげる…人に頼ったり頼られたりすることで人と関わることの面白さや難しさも感じてほしいと思えます。最後の一ヶ月、笑ったり、泣いたり、喜んだり、悔しくなったり、様々なことを感じながら、良い思い出をたくさん作ってほしいと思えます。(田中)

